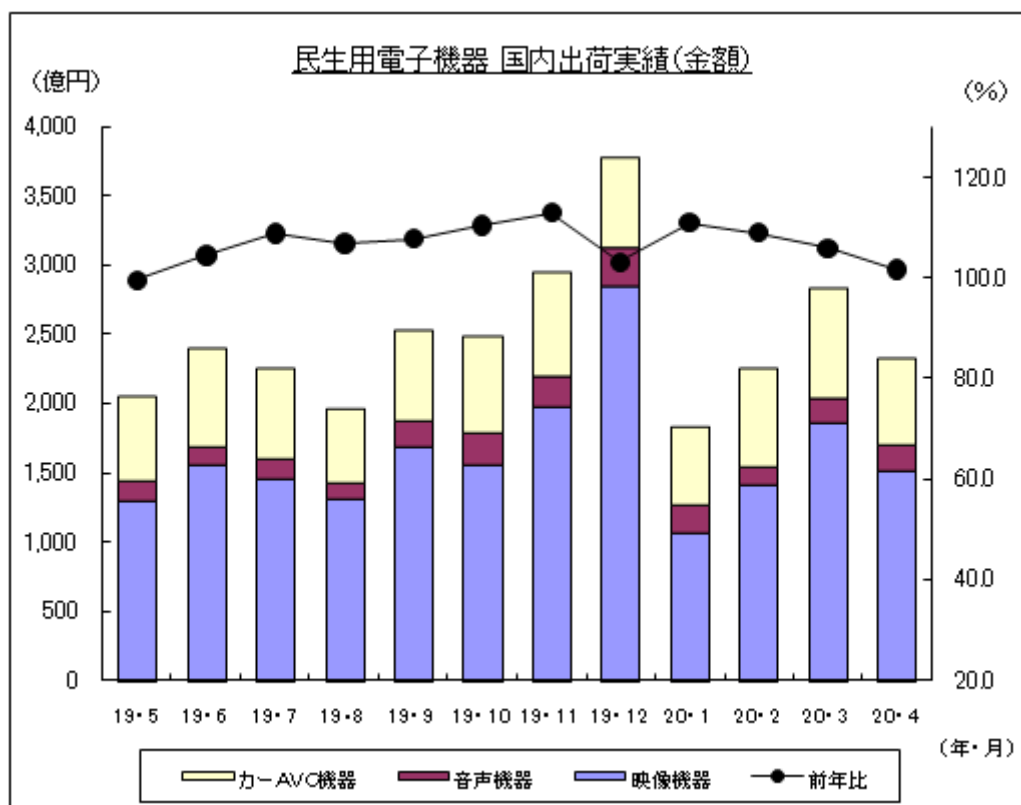


JEITA

全 体 の 動 向



単位：億円、下段斜体字は前年同月比(%)

	19・5	19・6	19・7	19・8	19・9	19・10	19・11	19・12	20・1	20・2	20・3	20・4
映像機器	1,294 <i>93.4</i>	1,556 <i>109.0</i>	1,457 <i>117.0</i>	1,318 <i>107.8</i>	1,682 <i>112.8</i>	1,561 <i>108.1</i>	1,986 <i>114.7</i>	2,846 <i>103.6</i>	1,069 <i>109.8</i>	1,413 <i>108.8</i>	1,865 <i>108.9</i>	1,509 <i>101.3</i>
音声機器	147 <i>105.9</i>	139 <i>88.7</i>	149 <i>84.7</i>	109 <i>87.0</i>	194 <i>80.5</i>	237 <i>118.6</i>	209 <i>113.9</i>	284 <i>94.8</i>	198 <i>112.2</i>	135 <i>103.1</i>	177 <i>96.4</i>	198 <i>98.2</i>
カーAVC 機器	606 <i>114.3</i>	710 <i>99.2</i>	654 <i>99.6</i>	535 <i>109.6</i>	657 <i>106.5</i>	688 <i>113.6</i>	749 <i>108.1</i>	641 <i>105.6</i>	563 <i>112.8</i>	700 <i>110.5</i>	795 <i>101.7</i>	614 <i>104.2</i>
計	2,047 <i>99.7</i>	2,405 <i>104.6</i>	2,260 <i>108.8</i>	1,961 <i>106.9</i>	2,533 <i>107.8</i>	2,486 <i>110.5</i>	2,945 <i>112.9</i>	3,771 <i>103.2</i>	1,830 <i>111.0</i>	2,248 <i>109.0</i>	2,837 <i>106.0</i>	2,321 <i>101.7</i>

4 月 の 概 況

民生用電子機器の4月出荷金額は、2,321億円、前年比101.7%と11ヶ月連続のプラスとなった。

分野別に見ると、映像機器国内出荷金額は、1,509億円、前年比101.3%と11ヶ月連続のプラスとなった。

音声機器国内出荷金額は、198億円、前年比前年比98.2%と2ヶ月連続のマイナスとなった。

カーAVC 機器国内出荷金額は、614億円、前年比104.2%と9ヶ月連続のプラスとなった。

- 4月のカラーテレビ全体計(CRT+10型以上液晶+PDP)は689千台、液晶とPDPは伸びているもののCRTの減少によって、前年比は98.0%となった(但し、前年比は昨年度10型未満液晶テレビを含んだ値との比較)。4月の構成比(台数ベース)は、CRTが構成比2.7%、PDPが13.9%、10型以上液晶が83.5%となった。
 - 10型以上液晶カラーテレビは575千台、前年比105.3%と好調を維持している。うち、98%以上を占める16:9が567千台、同116.9%、特に37型以上は164千台、同152.1%と引き続き高い伸びを示した。
 - PDPは95千台、前年比106.9%と好調に推移した。43型以下がPDP全体数量の約75%を占めている。
-
- 4月のDVDビデオは、372千台、前年比88.9%と再び前年割れとなった。その内半分を占めるDVD録再機は187千台、同79.7%と大きく前年割れとなったが、残りの半分のDVD再生機は185千台、同100.6%と前年並みとなった。また、次世代光ディスクレコーダ/プレーヤーは81千台、同2,050.4%と、急速に出荷量が拡大している。
 - ビデオ一体型カメラは102千台、前年比120.7%と再び上昇に転じ、全体の6割以上を占めるハイビジョン対応機種が引き続き好調に推移し、全体をけん引している。
-
- ステレオセットは89千台、前年比81.0%と、14ヶ月連続の前年割れとなった。
 - デジタルオーディオプレーヤーは622千台、前年比101.1%と4ヶ月連続のプラスとなった。そのうちの85%の、529千台がフラッシュメモリを使用するタイプとなっている。
 - HiFiスピーカシステムは、アンプ内蔵タイプの好調により、40千台、前年比131.7%と、18ヶ月連続のプラス、14ヶ月連続の2桁成長となった。
-
- カーオーディオは、カーステレオ(カセット)が30千台、前年比75.6%と2006年1月以降、前年マイナスが続いている。カーCDプレーヤーは519千台、前年比103.8%とプラスに転じた。カーステレオ・カーCDの合計で549千台、前年比101.8%となった。
 - カーカラーテレビは94千台、前年比111.8%と10ヶ月連続のプラスとなった。カーDVDは29千台、同141.2%と22ヶ月連続のプラスとなった。
 - カーナビゲーションシステムは351千台、前年比101.3%と18カ月連続のプラスとなった。4月のソース別構成比は、HDDタイプ(通信端末等含む)が56.7%、CD/DVD-ROMタイプは30.6%、フラッシュメモリタイプは12.5%であった。
 - ETC車載ユニットは336千台、前年比126.9%となった。